

# 会 議 録

|              |     |                                                                                                                                                                                       |
|--------------|-----|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 会議名          |     | 第 1 2 回星が丘公民館改修検討委員会                                                                                                                                                                  |
| 事務局<br>(担当課) |     | 生涯学習部 星が丘公民館 電話 0 4 2 - 7 5 5 - 0 6 0 0 (直通)                                                                                                                                          |
| 開催日時         |     | 令和 4 年 3 月 1 7 日 (金) 午後 7 時から 8 時                                                                                                                                                     |
| 開催場所         |     | 星が丘公民館 1 階 大会議室                                                                                                                                                                       |
| 出席者          | 委 員 | 1 1 人                                                                                                                                                                                 |
|              | 事務局 | 2 人 (館長代理、公民館職員 1 人)                                                                                                                                                                  |
|              | その他 | 市職員 5 人 (生涯学習課職員 3 人、公共建築課職員 2 人)                                                                                                                                                     |
| 会議次第         |     | <p>1 開会<br/>委員長あいさつ</p> <p>2 議 題<br/>(1) 検討結果報告会の開催結果について (報告)<br/>(2) 「スズカケノキ」等に係る樹木医の調査結果について<br/>(3) 市教育委員会への要望書 (案) について<br/>(4) 今後の進め方及びスケジュールについて</p> <p>3 その他</p> <p>4 閉 会</p> |

## 検 討 経 過

主な内容は次のとおり。(○は委員の発言、●は事務局または市職員の発言)

### 1 開会

開会にあたり、委員長からあいさつをいただいた。

(あいさつ要旨)

改修検討委員会での検討が進み、本日が概ね改修内容を検討する最後となる予定のため、各委員から積極的に御意見をいただきたい。

### 2 議 題

#### (1) 検討結果報告会の開催結果について(報告)

事務局から資料1について説明を行った。

特に事務局からは、次の内容を説明した。

- ・報告会での意見について、改修検討結果そのものに対する意見や質問はなかった。
- ・改修期間中にサークル活動を行う場所の有無や利用手続きについての質問があった。

○改修によって使用料が高くないのかという質問はあったと記憶しているが、使用料は部屋の面積に応じての設定となると市が回答していた。

○改修期間中の活動場所について、サークルが使える館区内の自治会館の紹介や、ウェルネスなど貸会議室がある施設の利用方法も周知した方がよい。

○公民館の使用料は誰が決めるのか。

●市が条例で定めている。

○変更になる可能性がある部屋はどこか。

●大会議室は倉庫部分が部屋になるため、その分面積が広くなり、使用料が高くなる可能性がある。また、多目的室は新設のため、新たに使用料を設定することとなる。

○大会議室は、現状の使用料のままにできないか。

●25㎡単位で使用料の設定があるので、改修後、どの区分に入るのかによって使用料が決まる。

#### (2) 「スズカケノキ」等に係る樹木医の調査結果について

事務局から資料2について説明を行った。

○特に質問等なし

#### (3) 市教育委員会への要望書(案)について

事務局から資料3について説明を行った。

○要望書(案)の内容のとおり、改修ができるのか。

●要望書の内容を、できる限り反映させた形で改修を行う予定である。

○設計の詳細について、委員会と調整は行うのか。

●設計業務委託を締結した後、随時、細かな調整させていただき、設計に反映させたいと考えている。

○スズカケノキ等の伐採について、今すぐ倒木することはないと考えるが、10年先、20年先を考えた時には分からない。また、倒木の危惧とは別に、駐車場から出入りする際の見通しが悪く、さらに歩道がないため歩行者の安全安心を担保

するため歩道状空地を設ける。その際は整備箇所が根に干渉することが想定され、整備する際の支障となるので、木の状態の如何に関わらず、伐採を含め植栽帯の整理は必要であると考える。

- スズカケノキ等の伐採について、地域住民から広く意見募集を行った。また、地域の様々な会議等で意見募集について周知したが、ほとんど反応がなかった。全体で3件、うち反対意見は1件のみであった。もっと多くの反対意見等があれば、再考しなければという思いになったが、意見応募の状況や現状の見通しの悪さを鑑みて歩行者の安全安心のために、予定どおり植栽帯について、伐採を含めて整理してよいと考える。
- 世代によりスズカケノキに対する思いは異なると感じている。数年先に伐採を再検討する必要があるのであれば、改修を機に今回、整理した方がよい。
- 樹木医の診断では、現状は健全な木であり今すぐ倒木する危険性はないとのことであるが、一方で現在の公民館が抱える課題として、駐車場から出入りする際の見通しの悪さや駐車場の駐車スペースが狭いなどがある。これらを総合的に判断して、敷地側にセットバックして歩道状空地を設ける必要があり、そのためにスズカケノキを含め、植栽帯について伐採を含めて整理する必要があると考える。
- 検討結果報告会を行った際にも、スズカケノキのことについて説明をしたが、それに対しての意見も出なかったとの報告が事務局から先ほどあった。スズカケノキの伐採については、傾きに対する不安ということもあるが、むしろ歩行者の安全安心を確保する必要があるということからスタートしたと記憶している。
- スズカケノキ等の伐採について本委員会としては、地域の皆さんから意見を募集したこと、また樹木医に診断してもらったことなど、オープンに議論を進めてきた。このため、改修を機に植栽帯の整理をすることでよいと考える。
- 改修工事に伴って駐車場の1台当たりの駐車スペースを広くすることで、歩行者の安全のためにも植栽帯の整理は仕方がない。また、スズカケノキの再利用について検討するという意見が以前あったと思うので、できる方法があれば今後、検討していただきたい。
- スズカケノキに対して思い入れの強い人が多いという印象は、自分の周りにもない。不安材料があるのであれば、安全安心のために伐採した方がよい。
- 駐車場を広くしたり、歩道状空地を設けることが利用者や歩行者の安全安心のために必要であるので、スズカケノキを含めた植栽帯を整理する必要性はある。ただし、緑地率を確保する必要があるので、他の部分でカバーできるようにしてほしい。
- 長年住んでいるが、スズカケノキに対して特別な思い入れはない。また他地区の事例では木の伐採に対して、地域住民からの反対の声が上がったものもあるが、星が丘の場合は、歩行者や利用者の安心安全を確保するために必要なことであるため、地域住民の理解は得られると考える。
- 皆さんの意見を総合して、要望書の外構部分の改修検討結果のアンダーラインの部分の表現については、「公民館利用者等の安全確保のため歩道状空地を設置する。そのため、現状にある植栽については伐採するなど、整理することといたします。」というような表現を参考に、事務局の方で要望書の文言を修正してほしい。
- 承知した。
- 伐採した後の再利用に関する文言を要望書に入れるか検討していただきたい。
- 改修に関することではないので、要望書には入れないこととする。なお、再利用に関する議論は別の場でしてほしい。

○樹種によって再利用の方法が異なると思うので、どのような形で再利用できるか、別の場で議論すればよい。要望書に入れる必要はない。

(4) 今後の進め方及びスケジュールについて

事務局から資料4について説明した。

なお、詳細設計に係るワーキンググループを選出していただきたい旨、併せて説明した。

○ワーキンググループのメンバーについては、これまで細かな検討をしていただいた公募委員と館長に引き続きお願いしたい。

○設計図書通りの施工であっても、維持管理上、課題の出る場合がある。そのため、先行して改修した公民館等の現状（仕様どおりに施工したが、維持管理上問題が発生している箇所の有無など）などについて、設計業者と情報共有して検討を進めてほしい。

○ワーキンググループは館長と公募委員にお願いするということでよいか。

※一同異論無し

○外構も大きく変更することになったが、予算は大丈夫か。

●これまでの公民館改修でも敷地を広げるなど、大きな外構の変更を行っている例もあるので、必ず大丈夫とは言い切れないが、対応できるのではないかと考える。

3 その他

生涯学習課長から、結びのあいさつがあった。

(あいさつ要旨)

- ・市内公民館での長寿命化改修工事は、星が丘公民館が初めての事例となり、市としてもぜひとも成功させたい。また、検討の進め方についても星が丘公民館改修検討委員会の進め方を今後の参考としたい。
- ・要望書の内容に沿った形で、改修工事が実現するよう市としても努力する。

4 閉会

委員長から閉会のことばがあった。

以 上